

株式会社堀川林業様による「SDGs宣言」策定について

株式会社秋田銀行（頭取 新谷 明弘）は、グループ会社である株式会社あきぎんリサーチ&コンサルティング（代表取締役社長 石川 聡）を通じて「〈あきぎん〉SDGs経営支援サービス」をご提供しております。

今般、本サービスを利用し、株式会社堀川林業様が「SDGs宣言」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行グループは、地域におけるSDGsの達成に向けた取組みを支援し、持続可能な地域社会の実現に取り組んでまいります。

記

【会社概要】

会社名	株式会社堀川林業
所在地	仙北市田沢湖生保内字下高野61番地
代表者	代表取締役社長 堀川 義貴
業種	林業（素材生産、木材チップ製造）
企業紹介	当社は、高性能機械の積極導入により、労働安全性や作業効率の向上、低コスト化に努め、秋田県内トップクラスの秋田杉流通量を誇っております。また、働きがいのある職場づくりをモットーに福利厚生の充実に取り組み、地元人材の積極的な雇用も進めております。引き続き豊かな地域社会の実現に向けて貢献してまいります。
SDGsへの取組み （別紙参照）	○トレーニングジム等の福利厚生施設の充実 ○安全重視型機械設備・作業システムの継続的な改善 ○地域教育機関との連携によるインターンシップの受入 等

（以上）

SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年に国連で採択された持続可能な開発目標であり、2030年までに解決すべき世界的優先課題17目標と目標を達成するための169のターゲットが示されています。





株式会社堀川林業 SDGs宣言

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

素材供給の安定化と徹底した低コスト化

当社は、日本で最も深い湖のある仙北市田沢湖において主に地元秋田スギの素材生産や木質バイオマス燃料用チップ製造を行っている会社です。木材需要構造の変化に対する「素材供給の安定化」「低コスト化への向上」などの取組みを通じ持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

2024年2月 代表取締役社長 堀川 義貴

SDGsの達成に向けた取組み

快適

すべての従業員とその家族が日々の生活を快適に送ることができるように努めます。

具体的な取組み

各種資格取得に対する補助／各種休暇制度の充実・運用環境整備／福利厚生施設の充実



保全

地域の環境保全に結び付く事業活動を常に会社全体で考え実践していきます。

具体的な取組み

廃棄物の削減・利活用／環境配慮型機械設備の活用／作業現場や事務所における整理・整頓・清掃の強化



安全

時代の変化に対応した機械設備・作業システムの導入により職場環境の安全性向上に努めます。

具体的な取組み

安全重視型機械設備に関する継続的な情報収集／安全管理に関する社内研修会の定期開催／作業システムの継続的な改善



協働

秋田県内No.1の秋田スギ流通事業者として多面的に地域内の活動に貢献します。

具体的な取組み

地域教育機関との連携によるインターンシップの受入・出前授業の実施／地元人材の積極的な採用・育成／各種地域行事に対する支援



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGsとは
Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。